

登録コード	A8Z42200	開講年度	2026				
授業科目	Experimental Course on International A&L Science				担当教員	片山 茂	
英文授業名	Experimental Course on International Agricultural and Life Science					BAGOU DOU ABDEL FAWAZ・竹田 謙一・諸白 家奈子	
単位数	1	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室				授業形態	実習	遠隔授業科目	備考
信大コンベンション	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2026Aカリ, 2025Aカリ						
	【2025年度以降カリキュラム対象】2.【専門性】 農学分野の専門的な学識と技術が身についている。				専門的な知識および基礎的な技能を修得するとともに、農学生命科学に関する学識を総合的に理解することができる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本科目では、海外の学術交流協定校からの特別聴講学生を対象として、短期留学生の受入を担当する教員および共同指導教員の指導のもと、農学部農学生命科学科各コースで開講される実験実習に参加し、その内容に沿った専門的知識、学力および技能を修得します。						
(5)授業計画	本学教員および必要に応じて海外協定校の教員の指導のもと、本学農学部で開講される実験実習に参加します。履修内容は受入教員および共同指導教員と協議の上で決定し、各学生の学修計画に応じて実施します。						
(6)自主学習の指針	受講する実験実習の内容に応じて、関連分野の予習・復習および資料の確認等の自主学習を行うこと。						
(7)成績評価の基準	農学部が開設する実験実習への参加状況（基準時間数の学習活動の実施）に加え、レポート、ディスカッション、発表内容および質疑応答等を総合的に評価します。 評価については次の評価基準を基本とします。 秀： 授業の達成目標水準から見て卓越している 優： 授業の達成目標水準よりかなり上にある 良： 授業の達成目標水準よりやや上にある 可： 授業の達成目標水準にある 不可（不可（D））： 授業の達成目標水準よりやや下にある 不可（不可（F））： 授業の達成目標水準にない						
(8)事前事後学習の内容	履修する実験実習の内容に応じて、事前の予習、受講後の復習、関連資料の確認および課題整理等の事前・事後学習を行うこと。						
(9)テストやレポートの予定	受講した実験実習の内容に応じて、レポートの提出、発表、ディスカッション等を課す場合があります。						
(10)成績評価の方法	受講した実験実習の学習活動時間、提出レポート、発表および参加態度等を総合的に評価します。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	質問や相談は、下記の窓口教員または事務（学務グループ・国際交流担当）まで随時問い合わせてください。 窓口教員：FAWAZ BAGOU DOU ABDEL E-mail：fawaz@shinshu-u.ac.jp 事務：学務グループ（国際交流担当）						
(12)履修上の注意	・ 履修内容は受入教員および共同指導教員と事前に協議の上で決定します。 ・ 受講する実験実習の時間割および実施形態に従うこと。 ・ 各授業の担当教員の指示に従い、必要な課題やレポートに取り組むこと。						
【教科書】	なし						
【参考書】	なし						